

編集後記

「食道胃接合部」とは食道と胃の境界を意味しているが、食道として取り扱うべきなのか、胃として取り扱うべきなのか、それとも食道胃接合部として食道や胃と別のものとして取り扱うべきなのかについて、以前から議論されてきた。本号では「食道胃接合部」の言葉の定義から欧米との違い、食道胃接合部に発生する疾患に至るまで、詳細に解説していただいた。

そもそも、「食道胃接合部」という言葉自体、「胃食道接合部」や「Esophagogastric junction (EGJ)」、 「Gastroesophageal junction (GEJ)」など様々に表記されている。話は変わるが、「咽喉頭逆流症」は一般的に「Laryngopharyngeal reflux disease (LPRD)」とされるが、アメリカで私を指導してくださった Shaker 先生は「Esophagopharyngeal reflux (EPR)」としていた。その心は、「咽喉頭逆流症」とは胃酸を含む胃内容物が咽喉頭に逆流して症状を引き起こすのであって、咽喉頭の間で逆流するわけではないというものであった。また、臓器の順番については、その方向性を加味していた。そのように考えると、確かに「胃食道逆流症 (Gastroesophageal reflux disease: GERD)」を「Esophagogastric reflux disease」と呼ぶことはない。食道胃接合部に話を戻すと、食道胃接合部の定義や食道胃接合部癌などは、方向性はないが、「Esophagogastric junction (EGJ)」としているものが多い。一方で、食道胃接合部の逆流防止機能を論じる場合には、本来は GEJ が正しいのかもしれないが、海外のガイドラインやコンセンサスレポートではもっぱら EGJ が使用されている。こうした背景から、本号では「食道胃接合部 (EGJ)」に統一させていただいた。なお、線や領域、機能として様々な意味合いで使用されるが、これらもすべて EGJ としている。ご理解いただければ幸いです。

「食道胃接合部」の定義については京都国際コンセンサス会議が開催され、統一見解が示されたが、依然様々な定義が使用されている。JDDW のコンソーシアムで検討が行われており、本号ではその成果の一部も紹介していただいた。本号が読者の先生方にとって参考になれば幸いである。

(群馬大学大学院医学系研究科消化器・肝臓内科学
栗林志行)

「消化器内視鏡」編集委員会

ENDOSCOPIA DIGESTIVA Editorial Board

主 幹

貝 瀬 満 有馬美和子 榎 田 博 史 今 枝 博 之
斎 藤 豊

委 員

阿 部 展 次 石 田 和 之 糸 井 隆 夫 大 塚 和 朗
加 藤 元 彦 河 合 隆 川 田 研 郎 河 内 洋
栗 林 志 行 小 林 清 典 下 田 将 之 玉 井 尚 人
根 本 哲 生 平 澤 俊 明 藤 島 史 喜 布 袋 屋 修
松 田 浩 二 三 澤 将 史 安 田 一 朗 山 本 博 徳
良 沢 昭 銘

名誉主幹

*: シニアアドバイザー

酒 井 義 浩 田 中 三 千 雄 幕 内 博 康 熊 井 浩 一 郎
榭 信 廣 星 原 芳 雄 杉 山 政 則 岩 男 泰 *
赤 松 泰 次 *

名誉委員

荒 川 哲 男 池 上 雅 博 池 田 昌 弘 乾 和 郎
大 倉 康 男 大 竹 寛 雄 沖 田 極 小 原 勝 敏
勝 又 伴 栄 加 藤 洋 桑 原 紀 之 桑 山 肇
後 藤 田 卓 志 佐 竹 儀 治 佐 藤 公 嶋 尾 仁
竹 下 公 矢 田 中 雅 夫 長 野 正 裕 長 谷 部 修
原 澤 茂 原 田 一 道 平 田 信 人 藤 井 隆 広
藤 田 直 孝 藤 盛 孝 博 安 田 健 治 朗 矢 野 右 人
矢 作 直 久

消化器内視鏡

第38巻 第5号(通巻第454号)

2026年5月25日発行(毎月1回25日発行)

定価 3,630 円(本体 3,300 円 + 税 10%)

2026 年 年 間 予 約 購 読 料

① 2026 年 1 月 号 ~ 2026 年 12 月 号 + 増 刊 号 :

定価 55,000 円(本体 50,000 円 + 税 10%)

② 2026 年 4 月 号 ~ 2027 年 3 月 号 + 増 刊 号 :

定価 55,330 円(本体 50,300 円 + 税 10%)

※前金予約購入に限り送料無料で。

※消費税率変更の場合、上記定価は税率の差額分変更になります。

編集———消化器内視鏡編集委員会

発行———株式会社 東京医科学社

〒112-0006 東京都文京区小日向 4-5-16

編集部 TEL 03-5810-1648 FAX 03-5810-1649

営業部 TEL 03-5810-1628 FAX 03-5810-1629

E-mail : naishikyo@tokyo-igakusha.co.jp

・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社東京医科学社が保有します。

・ JCOPY <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、一般出版社団法人著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

Published by TOKYO IGAKUSHA Ltd. Printed in Japan ©2026

広告申込所: ㈱文栄社 〒113-0033 東京都文京区本郷 3-9-5 TEL03-3814-8541

(株)メディカ・アド 〒105-0013 東京都港区浜松町 1-12-9 TEL03-5776-1853

(株)文京メディカル 〒113-0033 東京都文京区本郷 5-24-6 TEL03-3817-8036